

# かしま 議会だより

## 第114号

令和5年5月臨時会号

令和5年6月定例会号

令和5年8月発行

発行／鹿島市議会 編集／議会だより編集委員会

〒849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314



工事が完了し、9月10日のオープンを待つばかりになった「鹿島市民文化ホール」

|              |        |
|--------------|--------|
| 5月臨時会・6月定例会  | P2～P3  |
| 議長・副議長就任あいさつ | P4     |
| 新議員紹介        | P4     |
| 議案審議         | P5     |
| 一般質問(15名)    | P6～P13 |
| 常任委員会等の構成    | P14    |
| 特別委員会の構成・表彰  | P15    |
| 議会あれこれ/議長交際費 | P16    |



鹿島市のホームページもご覧ください。

鹿島市議会

検索

鹿島市議会  
令和5年6月定例会 会期日程

1、会期  
自 令和5年6月9日  
至 令和5年6月27日

2、日程  
【6月】  
9日・開会  
・会議録署名議員の指名  
・会期の決定  
・議案の一括上程  
（市長の提案理由説明）  
10日・休会  
11日・休会  
12日・休会（議案研究）  
・発言内容通告締切  
13日・休会（議案研究）  
14日・休会（議案研究）  
15日・休会（議案研究）  
16日・議案審議、質疑、討論、採決  
17日・休会  
18日・休会  
19日・休会（議案整理）  
20日・休会（議案整理）  
21日・一般質問（4名）  
22日・一般質問（4名）  
23日・一般質問（4名）  
24日・休会  
25日・休会  
26日・一般質問（3名）  
27日・議案審議、質疑、討論、採決  
閉会

鹿島市議会  
令和5年5月臨時会 会期日程

1、会期  
自 令和5年5月9日  
至 令和5年5月11日

2、日程  
【5月】  
9日・開会  
・議長の選挙  
・副議長の選挙  
・議席の指定  
・会議録署名議員の指名  
・会期の決定  
10日・常任委員の選任  
・議会運営委員の選任  
・杵藤地区広域市町村圏組合議会議員の選挙  
・鹿島・藤津地区衛生施設組合議会議員の選挙  
・佐賀県西部広域環境組合議会議員の選挙  
・佐賀県後期高齢者医療  
・広域連合議会議員の選挙  
11日・議案の一括上程  
（市長の提案理由説明）  
・議案審議、質疑、討論、採決  
・閉会中継続審査申出  
閉会

# 次のことを審議し決定しました

## 【令和5年5月臨時会】

| 議案番号   | 議案内容                                  | 釘尾勢津子 | 宮崎幸宏 | 笠継健吾 | 中村日出代 | 池田廣志 | 杉原元博 | 樋口作二 | 中村一堯 | 松田義太 | 勝屋弘貞 | 角田一美 | 伊東茂 | 福井正 | 松尾征子 | 中村和典 | 徳村博紀 | 採決結果 |      |    |
|--------|---------------------------------------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|----|
| 議案第25号 | 専決処分事項の承認について(鹿島市税条例の一部を改正する条例)       | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | 議長   | 賛成全員 | 承認 |
| 議案第26号 | 専決処分事項の承認について(鹿島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ×    | ○    | 議長   | 賛成多数 | 承認 |
| 議案第27号 | 専決処分事項の承認について(令和4年度鹿島市一般会計補正予算(第10号)) | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | 議長   | 賛成全員 | 承認 |
| 議案第28号 | 専決処分事項の承認について(令和5年度鹿島市一般会計補正予算(第1号))  | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | 議長   | 賛成全員 | 承認 |
| 議案第29号 | 鹿島市固定資産評価員の選任について                     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | 議長   | 賛成全員 | 同意 |

## 【令和5年6月定例会】

|        |                                  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |      |    |
|--------|----------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|------|----|
| 議案第30号 | 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 賛成全員 | 可決 |
| 議案第31号 | 鹿島市税条例の一部を改正する条例の制定について          | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 議長 | 賛成多数 | 可決 |
| 議案第32号 | 令和5年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について        | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 議長 | 賛成多数 | 可決 |

○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退席 欠・・・欠席

## 地域交通まちづくり特別委員会の設置についての動議

1. 市議会に地域交通まちづくり特別委員会を設置し、7名の委員をもって構成する。
2. 市議会は、地域交通まちづくり特別委員会に対し、少子高齢化や人口減少を背景とした地域課題の解決に向けた諸問題の調査研究を付託する。
3. 地域交通まちづくり特別委員会の調査研究に要する経費は、予算の範囲とする。
4. 地域交通まちづくり特別委員会は、議会の閉会中も調査研究を行うことができるものとし、議会が調査研究の終了を議決するまで継続して調査研究を行うものとする。

以上、動議を提出する。

令和5年6月27日

## 環境未来都市特別委員会の設置についての動議

1. 環境未来都市特別委員会を設置し、7名の委員をもって構成する。
2. 市議会は、環境未来都市特別委員会に対し、脱炭素社会構築に向けて地域ぐるみで行う取り組みや自然環境の保全に関する諸問題の調査研究を付託する。
3. 環境未来都市特別委員会の調査研究に要する経費は、予算の範囲とする。
4. 環境未来都市特別委員会は、議会の閉会中も調査研究を行うことができるものとし、議会が調査研究の終了を議決するまで継続して調査研究を行うものとする。

以上、動議を提出する。

令和5年6月27日

就任あいさつ



鹿島市議会 議長 徳村 博紀

市民の皆様、鹿島市議会議長に就任いたしました徳村博紀でございます。議長として一言、就任のご挨拶を申し上げます。まずは、ご信任頂きました市民の皆様、議員の皆様ありがとうございます。これからは議長として市民の皆様

の意見をしっかりと受け止め、市政発展と市民生活向上のために全力を尽くすことをお約束いたします。これから取り組むべき課題としては、地域経済の活性化、雇用創出、教育環境の充実、環境保護など、市民の皆様と共に考え、行動していくことが必要だと考えております。また、安全と安心も非常に重要です。防災や犯罪対策など、地域の安全を守るためにも、関係機関と緊密な連携を図り、適切な対策を講じていきたいと思っております。

議会においては公平かつ透明、規律ある議会を運営し、市民の皆様のご信頼を得られるよう努めてまいります。最後に、私自身も初心を忘れず謙虚な気持ちで仕事に取り組み、皆様の期待に応えられるようこれからも努力して行く所存でございます。何卒よろしくお願い致します。

就任あいさつ



鹿島市議会 副議長 中村 和典

5月に開催された市議会臨時会において、議員各位から副議長のご推挙を賜り、誠に身に余る光栄であり、その責任の重さに身が引き締まる思いであります。

また、改めて議員の倫理である市民全体の奉仕者としての使命。議会制民主主義に照らして議会の機能を全うし、市政の発展と市民生活の向上に寄与する使命。厳正公平で市民の信頼にもとることがないよう真摯な態度を堅持するという三つ使命を肝に銘じながら、議長のご補佐として、職務を遂行し最善を尽くしてまいります。今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。

鹿島市の発展のため、市民皆様の声を市政に届けてまいりますので、今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。

新しい議員をご紹介します。



くぎお せつこ 釘尾 勢津子

70歳 鹿島市古枝地区在住

議案第32号 令和5年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について



中村 日出代 議員

マイナポイント申し込み支援事業について

質問 市の支援事業窓口では登録口座等の間違いは起こっていないか。

答弁 現在まで誤登録はない。

質問 この支援等事業委託のプロポーザル(提案入札)で、応募した3社はどこか。

答弁 (株)エスプールの1カル・資本金約三億円、NTTマーケティング・資本金一億円、一般社団法人鹿島デジタル社会推

進協会である。

質問 エスプールのT共に資本金・技術・経験が評価され多くの市町で採用されている。デジタル協会が落札した理由は、

答弁 3社の中で総合点が一番高かった。

反対討論

松尾 征子 議員

議案第32号 令和5年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について

マイナンバーポイント

は最初から受け入れられないという立場でした。情報システム管理費4

46万5千円で民間に委託される。国が鳴り物入りで入会を勧めている。鹿島市でもいろんな特典

をつけ、入会を勧めてきた。今回も図書券を配るなどしての取り組みがされている。当初から問題点を指摘してきた。生命

財産に係る取り扱い事故が全国で発生している。このような市民の生命・

財産にかかわることを民間に委託する予算案には反対する。

議案第32号 令和5年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について



杉原 元博 議員

マイナポイント申込支援業務委託料

質問 庁舎1階でマイナポイント申込の支援窓口が開設されている。利用

が多かった月と現在の利用状況について聞く。

答弁 一番多い月で、12月の1377件。今年4月が743件、5月が694件。

質問 業務委託料4,465千円の内訳は。

答弁 人件費が3,934千円、機器レンタルが330千円、一般管理費

が119千円、宣伝費が83千円となっている。

質問 マイナンバーカードに関する不具合・誤登録などはなかったか。

答弁 現在のところ間違いはあっていない。口座の誤登録も無いように、支援窓口で徹底している。



市役所ロビーの一角に設けられているマイナポイント予約・受付コーナー

議案 審議

# 一般質問に15人が登壇しました

## 一般質問のYouTube動画配信!

6月21日、22日、23日、26日に行われた一般質問のYouTube動画を観ることができます。

【6月21日】



池田 廣志 議員  
松尾 征子 議員



杉原 元博 議員  
釘尾勢津子 議員

【6月22日】



中村 一堯 議員  
宮崎 幸宏 議員  
中村 日出代 議員  
福井 正 議員

【6月23日】



樋口 作二 議員  
伊東 茂 議員



笠継 健吾 議員  
松田 義太 議員

【6月26日】



角田 一美 議員  
中村 和典 議員  
勝屋 弘貞 議員



松尾 征子 議員

### 学校給食費無償化について

**質問一** 学校給食費の無料化については、何度も取り上げている。これまでに「法律上はそのような制度になっていない。給食費に係る施設・整備は市が、その他食材については保護者が」との答弁の繰り返し。

**給食費を無料にする**ことは、父母負担をなくすることになる。また、憲法26条には「教育を受ける権利、さらには義務教育はこれを無償とする」とある。

無償の範囲についても国会答弁で明らかだ、市はこれまで国の方向とは違う答弁をしてきた。

**答弁【教育長】** 憲法の問題が出されたが国会答弁は昭和26年。教科書の無償化が昭和40年代からやっと実現。国もいろんな段階を踏みながら次の段階へと進んでいると思

う。私も国にお願いしていきたい。

給食費を無償にすれば、1億2千万円。中学3年1学年でも1千5百万円。今一番心配するのは、給食費を無償化したら単純に学校教育費が減らされるということ。教育をある程度で無償化は厳しい。

**質問二** 最終的には財政の問題。教育長は無償化することで「学校教育費が減らされるのではなか」との心配があるようだが、財政係のお考えは。

**答弁【財政調整課長】** 教育長の発言は教育予算だけでなく全体の予算の中で限られた歳入という中で、どこかを新たに捻出すれば、どこかにしわ寄せがいくというのは限られた中である。その中で何が重要なか庁内で議論を深めていく必要がある。

完全無償にというのは、一気には出来ないまでも、そういうのを近づけて一部の軽減というのは検討している段階にあると考えている。

**答弁【市長】** 無償化というのは他の自治体も共通課題。財政力の問題もある。国にお願いしている。全国の子どもが一律に恩恵を受けられるようにというのが願い。そのような中で、鹿島市に限られた財源をどう捻出していかか考えなくてはならない。

雇用を確保するために企業誘致を。若くは人の定住促進を図るためには、企業誘致と地場企業の振興が求められるが。

**質問一** 市内に未利用の工場用地は無いので、県と協議し、空き家等を利活用した事務系企業の誘致に力を入れていく。

**質問二** 工場用地が無い中で、新規に企業進出の話が合った場合の対策は。

**答弁【商工観光課長】** 即座の対応は困難だが、進出企業が望まれる規模等に併せて、県と協議する。

**質問三** 操業中の企業を市の担当者が訪問すると、各企業の事業内容を展示するコーナーを市役所一階ロビーに設置して、市内企業の情報を市民に



池田 廣志 議員

### みんなが住み易く暮らしやすいまちづくりを目指すには

伝えることで、操業中の企業を応援することになるのでは。

**答弁【市長】** 企業情報は、年末に県と訪問し、収集している。市役所内の企業紹介についてはスペース等の問題もあるが、大切な取り組みなので、検討する。

**質問四** 国道207号バイパス沿線を開発し、女性の雇用を確保すべきと思うが。

**答弁【都市計画課長】** バイパス沿線は、農業振興地域に指定され、開発は厳しいが、関係課でチームを作り、協議している。

**災害に強いまちづくりを**

**質問** 第7次総合計画の「災害に強いまちづくりを目指す」と謳われているが、具体的な取り組みを

人口減少問題を解決するために、将来人口を考えた場合、人口減少を少しでも解決する方策について。

**答弁【企画財政課長】** 県の「子育てし大県さが」事業と連携した取り組みなどを考えていきたい。



杉原 元博 議員

### 高齢者の移動手段の支援について

**質問一** これまでの地元説明会の開催状況と今後の予定について聞く。

**答弁【企画財政課長】** 平成29年と30年にバス路線を廃止した地区へ地元説明を行った。本年10月にデマンド型のエリア拡大を予定しているため、交通会議での了承後に当該地区へ説明を行う。

**質問二** 利用者のご意見・ご要望を聞いて、利便性の向上を図っていたいただきたいがどうか。

**答弁【企画財政課長】** DXなどで解決の方法がないか探りながら今後の計画を進めていきたい。

**質問三** 買い物応援バスも好評であり、今後は運行地域の拡大を検討していただきたい。

**答弁【保険健康課長】** 七浦地区以外からの相談もあっており、具体的なニーズの検証やボラン

ティア確保等の調整が整えば実施される事になる。

**質問四** グリーンスローモビリティの運行が始まった。高齢者の移動手段としての考えは。

**答弁【ゼロカーボンシティ推進課長】** 観光やイベントでの利用になっているが、将来的には性能向上も見込まれ、高齢者の足としての利用も考えていく。

**質問五** バス停までの移動が困難な方への支援について伺う。

**答弁【企画財政課長】** 自宅まで送迎ができるデマンド型乗合のエリア拡大、利用促進を進めていきたい。

**高齢者の罹患率が高い带状疱疹について**  
**質問一** 鹿島市の带状疱疹の実態を聞く。  
**答弁【保険健康課長】** およそ10年で罹患者数

は1.38倍に増え、年間に約181人が罹患していると推計される。

**質問二** 市民に対する情報発信と啓発、及びワクチン接種推奨に向けた取り組みを聞く。

**答弁【保険健康課長】** 带状疱疹ワクチン接種・原因や症状・予防、また罹患した場合も含めて市のHP等で情報発信するよう計画する。

**質問三** 接種費用が高額なため、接種を諦める方も多い。2種類のワクチン各々の接種費用の公費助成を求める。

**答弁【保険健康課長】** 定期接種となれば、国からの支援を受け、接種推奨し市町村において実施する事になるが、現状としては国・県及び県内市町の動向、定期接種化の進捗状況を注視しながら検討したい。



釘尾 勢津子 議員

### 児童・生徒の未来のために

質問一 不登校児童・生徒の現状と支援について。

答弁【教育次長】 コロナ感染者数が増加した令和2年度と令和3年度の比較においてほぼ倍増している。令和4年度は小中それぞれ令和2年度の3倍で小中計91人である。不登校児童・生徒の調査は毎月行い支援状況を把握し、教育相談の必要性が高まっている児童・生徒及び保護者に対して、カウンセリングの計画を作成し実施している。

質問二 GIGAスクール構想実施により児童・生徒・教職員等に与えた影響について。

答弁【教育次長】 児童・生徒の発達段階に応じて、より効果的な利用方法を検討し、授業や家庭学習等の活用を進めている。デジタル化に伴う取り組みが要因となり不登校になったケース報告は受けていない。視力の低下や姿勢の悪化、睡眠の質の低下といった健康被害が起これないよう指導を行っている。



一人一台PCを使った授業風景

また、鹿島市では、PTA連合会と校長会、市教委が合同で「小中学生のインターネットの安全利用に関する指針」を設け、相手がいやがることをしない、といった携帯電話やスマートフォン等の正しい利用の仕方について、家庭に呼びかけるとともに、携帯電話等を持たせる場合は、保護者として責任をもって対処するといった、家庭での指導の大切さについても呼びかけているところである。



中村 一堯 議員

### 若者の投票率向上について

質問 今年4月の鹿島市議会議員選挙の投票率は54・73%で過去最低の投票率であった。4年前は63・91%、8年前は67・38%を考えると大幅な投票率の低下だった。

投票率の低下に私たち市議会議員は真摯に向き合い、市民の皆様のためにもっと頑張つて、結果を出し、議員自身が頑張ることが最も大切だ。

その中で投票率について注目すると、若者の投票率がキーポイントとなる。4月の市議選で若者の投票率を調べてみると20〜24歳の投票率は25・22%。一方で65〜69歳の投票率は72・19%だった。若者に投票してもらおうには、選挙クーポンを発行することが有効だと考える。投票済証明書をお店に持っていくと10%割引やドリンク無料になる取り組みがある。

全国的な大きな取り組みで言うと「センキョ割」というプロジェクトがあつている。

若者の投票率向上のために、選挙クーポンを発行する取り組みはどうか。

答弁【選挙管理委員会事務局長】 投票した人が投票済証を店舗に提示すれば割引を受けられるサービス「センキョ割」については全国的に広がりをみせているが、いずれも民間主導によるものだ。自治体主導でこのサービスを行った場合は「買収及び利益誘導」に該当するおそれがあり、自治体主導で取り組むのは現状では少し厳しい。しかしながら、投票率向上のために今後は特に力を入れていく。

商業施設への投票所設置について

質問 若い人が集まるラベルやモリナガに期日前投票所を作れば、若者の投票率が向上する。福岡や長崎では投票所を商業施設に設置し、投票率が増加した例がある。

唐津市では商業施設のイオンに期日前投票所を設置され、令和4年の選挙では7,000名を超える有権者が投票している。投票所を開設するためには初期投資が必要だが、商業施設への投票所設置はどうか。



宮崎 幸宏 議員

### 鹿島市政に対する副市長の所信及び政策について

質問 副市長の所信及び政策について。

答弁【副市長】 市長の補佐役としての「支える」、市の将来を見据えることの「描く」、市民と市議会、市職員を連携することの「つなぐ」を意識して、「みんなが住みやすく、暮らしやすいまちづくり」を進めていきたい。佐賀県が中心となる事業の「県立大学」、「有明海沿岸道路」、「JRF肥前鹿島駅周辺整備」については、県とのコミュニケーションを取りながら連携していく必要がある。その役割を担っていることを認識している。

推進課長 国から数多くの表彰を受け評価されている「ラムサール条約の地域循環共生圏事業」や「SDGs推進事業」を通じ、豪雨や猛暑等の気象災害の原因である地球温暖化対策として、昨年9月に「ゼロカーボンシティ」を宣言し取り組んでおり、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、市民の理解と協力を得ながら脱炭素の施策を進めていく。

### 水災害対策

質問一 水災害に対するリスク管理について。

答弁【建設環境部長】 洪水対策である河川管理者の点検維持修繕、内水氾濫対策である排水機場の運転確認及び定期点検等により、事前点検及び予防措置を行っている。

また、災害リスク情報があつた場合は、速やかに関係機関と連携し、被害軽減及び減災対策を講じていく。

なお、河川の浚渫等の大規模な工事については、計画的な対応となる。

質問二 河川氾濫に対する方針及び計画について。

答弁【下水道課長】 鹿島バイパスの冠水及び周辺地域の浸水対策としては、中村・組方・三ヶ崎の各排水機場が連動し排水機能が最大限に発揮できるように嬉野市等の関係機関に協力要請するともに、さらに当地の水路管理に關しても地元地域と連携して取り組んでいく。



中村 日出代 議員

### 環境課（環境係）の設置について

質問一 過去数十年に渡り、環境課として市民が相談、要望等を活用、協力してきた同課が無くなり、ゼロカーボンシティ推進課に変更になったのか。

市民にとって一番身近な問題の解決を担当してきた環境課がなぜ無くなったのかその理由を。

答弁【総務部長】 市は、昨年9月にゼロカーボンシティ宣言をした。将来世代まで持続可能な環境づくりが必要と、課名をゼロカーボンシティ推進課とした。

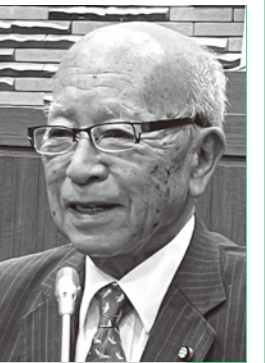
質問二 佐賀県内で環境課が無い市があるか。

ある。その理由は、環境の取り組みであるゼロカーボン課名に環境係を併設することで市民・行政等が一丸となって取り組むことが必要であること。

質問三 鹿島市だけがゼロカーボンシティ推進課を配置している。数十年に渡り市民が使ってきた環境課を無くすことは市民にとって重大な変更である。その理由は、環境の取り組みであるゼロカーボン課名に環境係を併設することで市民・行政等が一丸となって取り組むことが必要であること。

質問五 環境課業務である清掃及び環境美化・廃棄物処理・衛生害虫駆除・畜犬取り締まり・火葬場・墓地及び納骨・公衆便所等に関することは今後どのように市民の付託に応えようとしているのか。

答弁【総務部長】 そのような市民の声は聞いています。母ヶ浦地区児童遊園の遊具設置について



福井 正議員

### 出生数増加のための施策について

**質問一** 令和5年4月1日にこども家庭庁が発足した。政府も子ども子育てに見える。鹿島市としても人口減少対策として、子育て支援に今まで以上に取り組む事が要求される。

**答弁**〔市民課長・保健健康課長〕 出生数は元年度203名3年度191名とやや減少傾向である。新型コロナウイルス感染症の影響もあると思われる。死者数は元年度377名、3年度381名とあまり変化はない。

**質問二** 妊産産支援の取り組みは。

**答弁**〔保健健康課長〕 保健センターで妊娠から出産まで、子育てでも切れ目が無い支援を行っている。

**質問三** 鹿島市の出生数と死亡者数の推移はどうか。

**答弁**〔市民課長〕 出生数は元年度203名3年度191名とやや減少傾向である。新型コロナウイルス感染症の影響もあると思われる。死者数は元年度377名、3年度381名とあまり変化はない。

**質問四** 妊娠出産支援の取り組みは。

**答弁**〔保健健康課長〕 保健センターで妊娠から出産まで、子育てでも切れ目が無い支援を行っている。

**質問五** 鹿島市の就学支援金と奨学金の状況は。

**答弁**〔福祉課長〕 就学支援として、主に生活困窮家庭に対し、不要になら

**質問六** ひとり親家庭の生活は厳しいと思われるが、支援策は。

**答弁**〔福祉課長〕 母子父子支援員等が児童手当や就学支援等の相談業務を行っている。

### 鹿島市のこども食堂への支援について

**質問** 鹿島市に5か所のこども食堂がある、ボランティアで運営されている。支援はあるのか。

**答弁**〔福祉課長〕 運営資金として年間50万円支給している。5年度も6月補正で予算化している。



樋口 作二議員

### 環境未来都市としての鹿島市について

**質問** 鹿島市の環境対策事業はどのように進んできたのか。

**答弁**〔ゼロカーボンシティ推進課長〕 平成14年にシグチドリネットワークの一員となり、平成27年には、肥前鹿島干潟がラムサール条約湿地に登録された。この登録を機に、市ではラムサール条約推進室やラムサール条約推進協議会を設置し、地域自然の保存や環境教育など様々な取り組みを行ってきた。これを受けて環境省の地域循環共生圏事業に取り組み、地域資源の有効活用や産業界とのネットワークが評価され、様々な表彰につながった。

**質問一** ゼロカーボン推進事業はどのようなことを行っているか。

**答弁**〔ゼロカーボンシティ推進課長〕 初めに、環境基本計画などカーボンニュートラル戦略を確定し、再生エネルギーの利用促進、省エネルギー行動の促進、循環型社会の構築、運輸部門の二酸化炭素削減、二酸化炭素の吸収源対策などの事業を行う。

**質問二** 温室効果ガス発生の比重が大きい「食」についてどう取り組まれているのか。

**答弁**〔ゼロカーボンシティ推進課長〕 地元の食材で作った健康な食生活を勧め、食品ロスの削減等にも取り組むたい。

**質問三** 二酸化炭素の吸収源として、土壌の有効性が指摘されているが、干潟の効果はどうとらえているか。

**答弁**〔ゼロカーボンシティ推進課長〕 ブルーカーボンの一種として、健康な干潟は二酸化炭素の吸収源として取り扱えると考えている。

**SDGs未来都市事業について**

**質問** SDGs未来都市事業にどう取り組むのか。

**答弁**〔ゼロカーボンシティ推進課長〕 鹿島ならではの取り組みをさらに進め、SDGs推進パートナーを中心に、環境と産業の調和を図っていききたい。広域連携も重要なので、似たような自然環境の自治体が協力して取り組む広域連携SDGs未来都市モデル事業にも太良町と一緒に取り組んでいきたい。



伊東 茂議員

### 市議選を通じて市民の皆さんから頂いた意見や要望について

**質問一** 七浦から浜・古枝・能古見の山間部から麓近くまで行動範囲を広げるイノシシに市民は人的被害へ拡大しないか危機感を募らせている。駆除対策の強化、電気柵、ワイヤーメッシュの設置補助の拡充を求める。

**答弁**〔農林水産課長〕 イノシシ捕獲は年間千頭程に増えている。鳥獣被害対策費を本年度は増額し、強化を図る。補助金助成は当初予算で不足した場合は追加補正を行い、農地への侵入被害を減らす。

**質問二** 農業従事者の高齢化問題と後継者不足の現状は深刻さを増している。また、2年連続、生産枚数、生産金額が激減した海苔養殖業の将来への不安の声が出ている。対策強化が急務と考える。

**答弁**〔農林水産課長〕 団塊の世代が後期高齢者となれば農業従事者は更に減少すると考える。新規就農者の支援を拡充していく。ドローン・ラジコン式草刈機の導入を推進し、効率化を図る。海苔養殖業の支援として漁業者が行う「ジョレン」による海底耕耘への補助金交付、施肥支援、県が行う噴流式海底耕耘に2億円の予算化など引き続き支援を行う。

**質問三** 鹿島市の活気を取り戻すために企業誘致を積極的に勧める要望を受けた。令和元年度、新工業団地適地調査、実施後の進捗状況を問う。

**答弁**〔産業部長・商工観光課長〕 新工業団地候補地を3箇所に絞り込んだ。その後、コロナの影響、ウクライナ情勢、原油高騰など経済状況の変化により企業の設備投資

の先行きが不透明なため具体的な検討まで至っていない。現在の取り組みは大規模な用地を必要としない事務系企業やサテライトオフィスなどの誘致活動を行っている。

**質問四** 昨年9月、西九州新幹線の開通に伴い特急本数が3分の1に減り、長崎までの直通特急も廃止された。博多での往來で江北駅での乗り換えや、特急最終便が19時台と早く博多、鹿島市内での滞在時間も制限される状況は日増しに長崎本線利用低下を加速させている。利便性向上に向けた取組み状況を問う。

**答弁**〔企画財政課長〕 県・市・JRとの促進期成会での利便性向上の協議は続け、県と近隣市町によるチームDからJRへ要望書の提出など活動を続けている。

**質問** 路線バス廃止地区への市内循環バスの運行について

**質問** 路線バス廃止先は、デマンド交通予約型乗り合いタクシーの運行があるが、高齢者は利用に煩わしさを感じると訴えら

れる方も多い。区長よりも、週2日程の巡回バスの定時運行の要望があるかどうか。



笠継 健吾議員

### 地域活性化の取り組みについて

**質問** 長引く経済の低迷、雇用形態の変化が影響し、未婚晩婚化が進んでいる。婚活支援は他市も多が行っており、早急に取組むべきと思うがどう考えるか。

**答弁**〔企画財政課長〕 人口減少、未婚晩婚化について婚活事業は有効性があると考える。国の地域少子化対策重点推進交付金などもあり、鹿島市の取り組み方の研究課題としていきたい。

**質問** 路線バス廃止先は、デマンド交通予約型乗り合いタクシーの運行があるが、高齢者は利用に煩わしさを感じると訴えら

れる方も多い。区長よりも、週2日程の巡回バスの定時運行の要望があるかどうか。

**質問** 路線バス廃止先は、デマンド交通予約型乗り合いタクシーの運行があるが、高齢者は利用に煩わしさを感じると訴えら

**質問** 長引く経済の低迷、雇用形態の変化が影響し、未婚晩婚化が進んでいる。婚活支援は他市も多が行っており、早急に取組むべきと思うがどう考えるか。

**答弁**〔企画財政課長〕 路線バス廃止先は、乗客が少なかったことが主因。乗り合い型タクシーは乗車先まで運行されて便利だと思われる。説明会もしっかりやり、対応をとっていく。

**中木庭ダム周辺整備について**

**質問** 中木庭ダム周辺は、散策、ジョギング、公園の利用も多い。鹿島市民にとっては自然を満喫できる場所である。イベントもあじさい祭り、中木庭ダムフェスタがある。多くの人が、喫茶店風の建物でくつろげばとの要望を聞く。市として建設ができないか。

**答弁**〔市長〕 中木庭ダム周辺は、鹿島市において市民が自然に触れる貴重な場所であると考えている。また大型駐車場の設置については地形的に平面のところは少なく、良く検討していくことが必要である。



松田 義太 議員

### 鹿島市が直面する政策課題について

#### 鹿島市内公共施設の維持管理について

質問一 市内の多くの公共施設は老朽化が進み、今後一斉に改修や更新の時期を迎える。令和元年度に市庁舎の耐震診断を実施されているが、その結果について伺う。

答弁〔総務課長〕 市庁舎1階から4階の部分が基準値を満たしておらず、震度6強〜7程度の大地震に対して倒壊または崩壊の危険性があるという診断結果になった。

質問二 鹿島市庁舎等個別計画においては耐震補強を伴う長寿命化改修を令和7年までに計画するとなっているが現在の検討状況を伺う。

答弁〔総務課長〕 庁舎の建替、大規模改修、耐震のみを概算で試算をし、今後、方法・規模等を検討している。

質問三 市民体育館は、昭和47年に建てられ、築50年以上を経過し、これまでも外装の改修工事等実施されてきたが、館内を含め老朽化は否めない。また、雨漏りの報告がされていると思うが、その対応について伺う。

答弁〔生涯学習課長〕 雨漏れの原因について調査中であり、判明すれば速やかに対応する予定。

#### 鹿島市民文化ホールの活用について

質問一 鹿島市民文化ホールの今後スケジュールについて伺う。

答弁〔生涯学習課長〕 9月10日午前に記念式典・アトラクション、午後に伝承芸能フェスティバル。9月23日にこけら落とし公演「NHK交響楽団トップメンバーによるオーケストラ公演」が予定されている。詳細については、鹿島市報7月号に掲載する。



鹿島市民文化ホール

質問二 西部中女子バレーボール部吉村はぐみ選手U16女子日本代表、FC町田ゼルビア平河悠選手（鹿島西部中出身）U22日本代表と鹿島で生まれ育った選手が世界で活躍している。パネル展示、横断幕等は検討できないか。

答弁〔市長〕 各方面から要望があつているので、横断幕掲示の基準も含め担当課で検討するように指示をしている。



角田 一美 議員

### 中山間地域の現状と課題 今後の対策について

質問一 近年、農業担い手の高齢化が進み、耕作放棄地の急増、有害鳥獣被害の再増加、農業離れが一気に進んでいる。中山間地域の現状と課題をどう把握され今後、どう対処していく方針か。

答弁〔農林水産課長〕 中山間地域の65歳以上の農業者の占める割合は約64%で、今後も高齢化が進み、耕作放棄地も年々増加、イノシシ被害も拡大傾向、農道や農業用水路の維持管理等の共同作業が困難になるなど悪循環が生まれている。まずは地域の皆さんと今の課題、将来の状況を共有し、人・農地プランに基づき地域との話し合いの中で地域計画の作成を進め、後継者育成、鳥獣被害対策、守るべき農地等について共有し将来に渡り持続可能な地域農業のあるべき姿を描いていく。

質問二 中山間地域農業の現状はどうなっているのか。

答弁〔農林水産課長〕 中山間地域の耕地面積は、2020年調査で1,026ha、市全体の約55%を占め、10年前と比較し287ha減少、農業従事者は422人減少、農家戸数は275戸減少し、約3割近くが減少している。

質問三 耕作放棄地は、現在のどの位あるのか。

答弁〔農林水産課長〕 市内全体で、令和4年度末現在757haあり、10年間で205.6haが増加、この内、能古見地区が76.6haで特に多く、

令和3年度から4年度にかけて32.8haが荒廃園化している。

質問四 鳥獣被害の過去3力年の実績はどの位か。駆除対策への対応はどうか。

答弁〔市長・農林水産課長〕 令和2年度814頭、3年度863頭、4年度1,099頭と前年比で127%増加、この内能古見地区が524頭で特に増加している。電気柵等設置費補助については、予算の増額補正で対応している。



中村 和典 議員

### 農業振興の要となる人・農地・経営対策の現状と対策について

質問一 ここ十年間で鹿島市の耕作放棄地及び農家戸数はどの様に変化したか。

答弁〔農林水産課長〕 耕作放棄地は、584.5haから757haと約1.3倍増加した。農家戸数は、1443戸から1083戸と約25%減少した。両方とも、中山間地域での変化が激しくなっている。

質問二 新規就農者を育てるトレーニングファームの活用状況はどうなっているか。

答弁〔農林水産課長〕 トマトの研修生が8人、キュウリの研修生が30人となっている。

質問三 親元就業を応援する市独自の農林漁業者応援プロジェクト事業の成果は。

答弁〔農林水産課長〕 農業で9人、漁業で5

人の後継者が、3年間で150万円の支援を受けている。来年度から見直しを検討する。

質問四 多良岳パイロット地区の現状と今後の対策は。

答弁〔農林水産課長〕 設立当初の組合員数136人から780人と3割以上減少している。農地面積も742haから467haと約4割近く減少している。

施設も老朽化しており運営全般が厳しくなっている。今後は県、市、農業委員会等と一緒に、再編対策を協議していく。

質問五 防災重点ため池の整備計画について。

答弁〔農林水産課長〕 34箇所あるため池の内、17箇所を指定し、令和7年度までに調査を行い、整備計画に沿って順次改



みどり地区トレーニングファーム「とまと」研修施設

修工事に着手する。

質問六 10年後の地域農業の姿を描く人・農地プラン・地域計画の取り組みについて。

答弁〔農林水産課長・農業委員会事務局長〕 既に作成している人・農地プランを基に地域での話し合いを進め、役割分担をして目標地図を含めた地域計画を作っていく。



勝屋 弘貞 議員

### 副市長から観た鹿島について

質問 赴任されて3ヶ月弱ほど経過したが、市内・街の雰囲気についてどのように思われているかを伺う。

答弁〔副市長〕 職場の環境によって人は成長し良い仕事ができるようになる。職員が十分に力を発揮できる環境づくりが、私を含め管理職の仕事と考える。上司・部下の信頼関係があり、思ったことが言える職場づくりに取り組んでいく。

職員は市民の要望等に対し一生懸命対応しているし、市長と部長とのコミュニケーションも十分に取れていて、風通しの良い職場と思う。そこに新しい風を吹き込んで、もっと働きやすい環境づくりに努めたい。

組織として成長していくためには、常に外部のもの、新しいもの、民間

等との混ざり合いで刺激を受けることが大事。多様性を受け入れることで、新たな価値を生み出していく。

市民サービスが行き届くためには職員一人一人が働き甲斐をもって業務に取り組むことが大事。積極的に現場に向き職員とコミュニケーションを図り、先頭に立って市内をまとめ市政を進めていきたい。

街の雰囲気については、自然、伝承芸能、酒をはじめとする食文化など、地域資源が豊富な街。人と人の結びつきが強い市民力が強い街。世界に誇れる企業が存在するものづくりの街。赴任後、企業を訪問したが技術力の高さに驚いた。

それぞれの地区に歴史や特徴があるが、魅力的で非常に希なことで、先

人たちの弛まぬ努力によって生み出されたものだ。地域に愛着と誇りをもって取り組み知恵を出し合い地域資源を磨き上げ、主体的に取り組んできたのが鹿島。今後、様々なものにチャレンジし、市民と一緒に街づくりに取り組んでいく。

○地域交通まちづくり特別委員会委員

- 委員長 伊東 茂
- 副委員長 宮崎幸宏
- 委員 笠継健吾 杉原元博 松田義太  
福井 正 松尾征子
- オブザーバー 徳村博紀
- 定数 7



少子高齢化や人口減少を背景とした交通対策、企業誘致対策などの地域課題の解決に向け、市民目線で諸問題の調査・研究を行います。

○環境未来都市特別委員会委員

- 委員長 樋口作二
- 副委員長 勝屋弘貞
- 委員 釘尾勢津子 中村日出代 池田廣志  
中村一堯 角田一美
- オブザーバー 中村和典
- 定数 7



脱炭素社会構築に向け、市民・事業者・行政が丸となり地域ぐるみで行う取り組みや、本市の豊かな自然環境の保全に関する諸問題の調査・研究を行います。

全国市議会議長会 表彰



6月14日、全国市議会議長会 第99回定期総会におきまして、鹿島市議会から3名の議員が表彰を受けました。

- 写真右から ○福井 正 議員…議員20年特別表彰
- 徳村博紀 議員…議員20年特別表彰
- 松田義太 議員…副議長4年表彰

鹿島市議会常任委員会等委員名簿

○議会運営委員会委員

- 委員長 中村一堯
- 副委員長 杉原元博
- 委員 中村日出代 池田廣志  
角田一美 福井 正
- 定数 6



会期日程、議事日程等議会運営に関する事項及び議長の諮問事項等を審議します。

○総務建設環境委員会委員

- 委員長 池田廣志
- 副委員長 杉原元博
- 委員 宮崎幸宏 樋口作二 松田義太  
勝屋弘貞 福井 正 中村和典
- 定数 8



市政一般、企画・防災、公共施設・道路施設、ごみ処理・公共下水道等に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。

○文教厚生産業委員会委員

- 委員長 中村日出代
- 副委員長 笠継健吾
- 委員 釘尾勢津子 中村一堯 角田一美  
伊東 茂 松尾征子 徳村博紀
- 定数 8



教育、福祉厚生、保険健康、産業、経済に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。

○議会報告会プロジェクトチーム(議会運営等改革検討会) 定数 8

- チーフ 松田義太
- サブチーフ 松尾征子
- 委員 笠継健吾 中村日出代 池田廣志 樋口作二 福井正 徳村博紀

○議会情報発信・議場開放プロジェクトチーム(議会運営等改革検討会) 定数 8

- チーフ 角田一美
- サブチーフ 釘尾勢津子
- 委員 宮崎幸宏 杉原元博 中村一堯 勝屋弘貞 伊東茂 中村和典



# 議会あれこれ (令和5年4月～6月)

## 4月

- 12日 議会だより編集会議
- 23日 市議会議員選挙
- 24日 当選証書付与式  
議会だより編集会議

## 5月

- 1日 議員代表者会  
新任議員説明会
- 9日 全員協議会  
5月臨時会 開会(～11日まで)  
正副議長選挙等  
全員協議会
- 10日 5月臨時会 常任委員会委員選任等  
常任委員会  
議会運営委員会  
全員協議会
- 11日 全員協議会  
5月臨時会 議案審議・閉会  
全員協議会
- 16日 新任議員研修会
- 17日 新任議員研修会
- 22日 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会5月臨時会
- 24日 議会運営委員会
- 26日 佐賀県市議会議長会
- 30日 全員協議会  
総務建設環境委員協議会  
文教厚生産業委員協議会

## 6月

- 7日 議会運営委員会
- 8日 九州市議会議長会理事会、定期総会
- 9日 6月定例会 開会(～27日)
- 13日 臨時佐賀県市議会議長会
- 14日 全国市議会議長会定期総会
- 16日 6月定例会 議案審議  
全員協議会  
総務建設環境委員協議会  
議会だより編集会議
- 21日 6月定例会 一般質問(～26日)  
文教厚生産業委員協議会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 全員協議会  
6月定例会 閉会  
全員協議会

## 行政視察受入状況 (令和5年4月～6月)

行政視察はありませんでした。

## 議長交際費を公表します。

金額単位：円

| 区分  | 4月 |       | 5月 |        | 6月 |        | 合計 |        |
|-----|----|-------|----|--------|----|--------|----|--------|
|     | 件数 | 金額    | 件数 | 金額     | 件数 | 金額     | 件数 | 金額     |
| 弔慰  | 0  | 0     | 0  | 0      | 0  | 0      | 0  | 0      |
| 見舞い | 0  | 0     | 0  | 0      | 0  | 0      | 0  | 0      |
| 祝儀  | 1  | 3,000 | 0  | 0      | 0  | 0      | 1  | 3,000  |
| 会費  | 1  | 4,000 | 2  | 11,000 | 4  | 21,000 | 7  | 36,000 |
| 接遇  | 0  | 0     | 0  | 0      | 0  | 0      | 0  | 0      |
| その他 | 0  | 0     | 2  | 10,340 | 1  | 3,630  | 3  | 13,970 |
| 合計  | 2  | 7,000 | 4  | 21,340 | 5  | 24,630 | 11 | 52,970 |



令和5年度かしま議会だより編集委員会メンバー

## 編集後記

議員改選後、最初の「議会だより編集委員会」を編集委員4名と副議長の5名で担当いたします。

議会だより編集委員会は主に議案審議や一般質問の質問・答弁の内容、議会の人事(議長・副議長・各委員会委員長・委員)の紹介や各委員会の活動、行政視察報告など議会活動を市民の皆様へ報告・ご紹介する委員会です。

読者の方々が読みやすく、わかりやすい紙面となるように努めますので、皆様のご意見をお聞かせください。

議員の各質問、答弁の原稿は各議員の責任で作成されています。任期は令和6年3月議会までの1年間担当いたします。

### 令和5年度 かしま議会だより編集委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 福井 正  |
| 副委員長 | 池田 廣志 |
| 委員   | 釘尾勢津子 |
| 委員   | 松田 義太 |
| 顧問   | 中村 和典 |

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。